



昨日（9/30）開催を予定しておりました「対話型全国説明会 福岡（北九州市）会場」は、台風の接近にともなう天候不良のため開催を中止しました。今後、改めて北九州市で開催できるよう検討してまいります。その際には、NUMOホームページやメールマガジン等でお知らせしますのでよろしくお願いいたします。

《目次》-----

◆お知らせ/イベント情報など

- 【受付開始】「科学的特性マップに関する対話型全国説明会」10会場で申込受付を開始しました
- 【募集開始】「地層処分に係る社会的側面に関する研究支援事業」において研究の募集を開始しました
- 【出展報告と予定】コミュニケーション3Dシアター「ジオ・ミライ号」の出展報告と今後の予定

◆お知らせ/イベント情報など

- 【受付開始】「科学的特性マップに関する対話型全国説明会」10会場で申込受付を開始しました

現在、全国各地で開催している「科学的特性マップに関する対話型全国説明会」は、新たに10会場（熊本市・綾部市・豊岡市・下関市・四万十市・能代市・京丹後市・豊橋市・浜松市・平塚市）で申込受付を開始しました。

高レベル放射性廃棄物の地層処分の仕組みや処分の実現に向けたプロセスなどについてNUMO職員が直接皆さまにご説明します。初めてのご参加も大歓迎です。皆さまぜひお申し込みください！

▽「科学的特性マップに関する対話型全国説明会」の詳細やお申し込みはこちら

<https://www.numo.or.jp/taiwa/2018/>

電力関係者は関係者席へのご案内となり、こちらからはお申し込みいただけません。
ご所属の会社にご確認ください。

- 【募集開始】「地層処分に係る社会的側面に関する研究支援事業」において研究の募集を開始しました

NUMOでは、昨年7月の国による「科学的特性マップ」の公表を契機として、地層処分について全国の皆さまにご理解を深めていただくため、対話型全国説明会等を実施しています。

これまで実施してきた説明会等において、地層処分に関する「技術的・地球科学的な側面」に加え、「社会的な側面」に関するご質問を多くいただいています。

そうした社会的側面に関する関心にお応えするために、今回、株式会社三菱総合研究所に「地層処分に係る社会的側面に関する研究支援事業」を委託し、さまざまな分野から社会的側面に関する研究を募集するとともに、中立かつ公正性をもって適切な支援を実施していきます。

研究成果については、ホームページや報告会を通じて研究者とともに広く社会の皆さまへ発信していきます。

▽「地層処分に係る社会的側面に関する研究支援事業」についての詳細はこちらから（外部サイト）

https://www.mri.co.jp/news/press/public_offering/recruit/028272.html

【出展報告と予定】 コミュニケーション 3D シアター「ジオ・ミライ号」の出展報告と今後の予定

★コミュニケーション 3D シアター「ジオ・ミライ号」出展報告

9月24日（月・祝）：名張防災フェスタ（三重県名張市）に出展しました。

★今後の出展予定は以下のとおりです。ご来場をお待ちしています！

開催日：10月6日（土）、7日（日）

開催場所：東京工業大学 大岡山キャンパス（東京都目黒区） 工大祭に出展します。

▽「ジオ・ミライ号」の出展予定はこちらから

<https://www.numo.or.jp/topics/201818092715.html>

メルマガ登録はこちらから <https://www.numo.or.jp/mailmagazine/>

メルマガ解除はこちらから webmaster@numo.or.jp

（件名に「メルマガ解除」と記載してください）

ご意見、ご感想はこちらから webmaster@numo.or.jp

〔連絡先〕 広報部 TEL 03-6371-4003

NUMOホームページ <https://www.numo.or.jp/>
